

東京における京野菜の情報の到達状況と販売の促進

東京都内の百貨店青果売り場、卸及び仲卸業者を対象に、京野菜に関する情報の到達状況及び情報の伝達による販売促進の可能性について、聞き取り調査を行いました（平成20年2月下旬）。その結果、少量パックの需要が増えるとともに、地元での食べ方や手軽で簡単にできる料理方法に関する情報を求めていることが明らかとなりました。このことから、簡単レシピを小袋に添付することが販売促進には効果的と考えられます。しかし、京野菜だけでなく他県産野菜に関しても情報量は十分とは言えません。今後、京野菜が他県産野菜との競争を勝ち抜く上で、情報伝達の充実を図る余地がありそうです。



◀ 百貨店での試食販売

東京都大田市場▶

